

～会長便り～

「東京オリンピック2020」が開会しました。このご挨拶が届く頃には、日本選手の活躍も報じられていることでしょう。安心安全を実行しながら順調に行われていることを希望します。

薬剤師の仲間もオリンピックのどこかで活躍しているはずですが、なかなか具体的には見えてきません。ネットで調べても「選手村総合診療所での薬剤業務に従事する薬剤師の募集を依頼」する文書だけですが、語学も堪能な薬剤師が活躍していることを願います。

話は変わりますが、市薬剤師会は歯科医師会を中心とする多職種連携協議会の一つである「くちから食べる楽しみを支援する協議会」のメンバーです。この度、「お口のチェックシート」を作成し服薬指導に役立てて頂きたく、市薬ホームページに掲載しています。これは簡単に口腔内をチェック出来るツールです。私達の服薬指導中にも気づきを与えてくれると考えます。そして、歯科受診に繋がることを願います。どうぞご活用下さい。

～社会保険委員会だより～

毎年実施している県薬主催の社会保険講習会が、今年度は8/29(日)にアルカスSASEBOで開催されます(9/5は長崎会場にて開催。サテライト会場ならびにオンライン研修あり)。

今年度は診療報酬の改定年度ではありませんが、本年の8月からは改正薬機法で定められた特定の機能を有する薬局(認定薬局)が施工されるなど、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきています。先月は県薬主催で、改正薬機法に関わる説明会が開催されましたが、認定薬局以外についても、「薬局・薬剤師を取り巻く課題」として、日本薬剤師会の対応が説明されました。項目だけを列挙しますと、①セルフケア・セルフメディケーションの推進、②オンライン服薬指導、③再使用可能処方箋、④緊急避妊薬、等々……。課題が多すぎて、今後の方向性に頭を悩ませている方も多いのではないのでしょうか。かく言う私もそんな1人です。

社会保険講習会の講演内容は、これから委員会の中で揉んでいくこととなりますので、これらの項目を盛り込むかどうかは分からないのですが、新たな道を開拓するための準備として、足元を固める意味で、保険調剤の仕組みを今一度学びなおすことも重要なことだろうと思います。↗

年に一度の機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。
(社会保険講習会は事前の申込みが必要です。8月の県薬だよりをご確認下さい。)

～令和3年度佐世保市心身障がい児(者)育成協議会会員募集のお願い～

佐世保市より標記への協力願いが来ております。これは、特別支援教育についての啓発活動や心身に障がいのある方々への支援活動を目的としています。

1口100円で何口でも結構です。ご協力頂ける方は、市薬事務所(TEL: 24-3833)に用紙がございますのでご連絡下さい。8月末日を締切りとさせていただきます。

～ヘルプマークの周知についてのお願い～

佐世保市より標記への協力願いが来ております。この「ヘルプマーク」は支援が必要な方の為のシンボルマークで、義足や人工関節を使用している方、内部障がいの方、発達障がいの方等、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせ、援助を受けやすくするためのマークになります。少しでも多くの方に認識していただく為のチラシを市薬ホームページに掲載しましたので、ご活用下さい。



佐世保市薬剤師会 会務報告【7月】

7日	くちから食べる楽しみを支援する協議会役員会	オンライン会議
8日	生涯教育 佐世保市健康寿命延伸推進協議会理事会(井手)	オンライン勉強会 中央保健福祉センター
13日	令和3年度第1回班長会	薬国保会議室
14日	三役会	市薬会議室
21日	会計監査(東内) 常務会	市薬会議室 市薬会議室
28日	理事会	薬国保会議室